日本大學農獣醫學部校友會々報

発行所
日本大学農獣医学部
校友会
編集発行者
会報発行委員会
印刷所
東京印工KK

48年度学部校友会

多数参加　総会・懇親会ひらく

昭和四八年度農獣医学部校友会総会は十月七日渋谷東急ゴールデンホールにおいて、多数の校友参加のもと開催された。

総会は定期の一大時三〇分に開会され、まず総会議長に佐藤弘一校友会長が参加校友全員から推薦された。

佐藤議長の下で、事務報告ほかの各議案が審議され、可決された。

一、昭和四七年度業務報告
（田口事務局長）

昭和四七年度総会（四七年六月一日）に開催された。

理事会は二回開催され、日本大学本部校友会よりの要請のあった評議員候補に北川　休民、協議員候補に佐藤弘一氏を選出し、校友会本部に推薦した。日本大学は学部校友会の推薦した両氏をそれぞれ評議員（任期三年）、協議員（任期二年）に任命した。

会報編集委員会は二回開催され、一二月一〇日に校友会会報第二四号が発行された。

名簿作成委員会は二回開催された。
（家庭）

二、昭和四七年度決算報告
（吉井会計）

石井会計より決算報告があった後、山根監事より次の四点について指摘があった。

○会計規則を制定すること。
○校友会組立金の会計を明確にすること。
○学部懇親会の会計を明確にする。
○学部懇親費に補助してある校友会組立金の「預り証」を発行すること。
○学部懇親会の「預り証」を会長より貰うこと。
○会計期間・組立金会計については早急に対策をたてるとの答弁があり、決算案の一部を修正して承認された。

三、昭和四八年度事業計画
（田口事務局長）

○校友会会報を年二回発行する。
○名簿を発行できるよう準備を進める。
○会則改正委員会を新に設置し会則改正を検討する。
○前会長・前事務局長・前会計に感謝の目録と記念品を贈呈、韓国建国大学より名誉学位を授与された小堀学部長に祝賀品を贈呈する。

右の事業を実施するための予算案が説明され、承認された。

総会は佐藤議長のすべての審議し、承認して、一七時三〇分閉会した。

総会終了後、一八時から同じ場所において懇親会が開かれ、学部から小堀学部長・関係学部・諸関係者をはじめ、学部教職員多数、本部校友会から安保氏、学部から大西事務局長ならびに校友諸氏計一〇〇名が参集した。

懇親会の冒頭、小堀学部長の名誉学位授与に対する祝賀品が佐藤会長から、また前鳴行部会長代表として後藤教授に記念品がそれぞれ贈呈された。また、小堀学部長の名誉学位記・帽子・ガウン等が会場に展示され注目を集めた。

年一度の懇親会なので、和気あいあいとした会となり、にぎやかな談笑のうちに午八時すぎ散会した。

三茶祭（農獣医学部学部祭）

十一月一日～四日、学部東京校舎

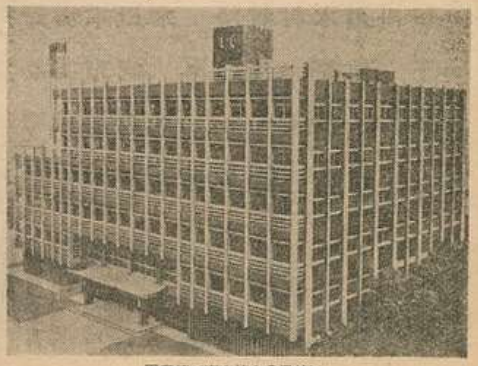
昭和四八年度の三茶祭（農獣医学部学部祭）は十一月一日から四日迄、学部東京校舎において実施される。学生各クラブから出される三茶祭学生実行委員会（委員長＝鷹沢雅則F－4、副委員長＝東條Y－4、副委員長＝佐々木雅Y－3）は例年よりも盛沢山な次のような行事計画を発表した。

十一月一日　前夜祭
○生物展示祭（十二時）
○おみこしパレード（十四時）
○前夜祭あいさつ（十六時）
○アトラクション
（十六時三十分）

十一月二日・四日
○各クラブ催し物
十一月四日　後夜祭
○後夜祭あいさつ他
○ダンスパーティー

なお、十一月二日には左記の特別企画行事が行なわれる。

場所　二七講堂
十一時～十二時
「食糧問題の特徴」　山口教授
十三時～十四時
「公害と農業」　大村教授



図書館＜東京校舎6号館＞

学生の就職状況

昭和四八年度農獣医学部の学生就職状況は月現在で次表の通りである。別年度は再募集を含めて、二、五二九名の求人件数があり。この中、一、九八五名を推薦し、四七六名が決定した。

求人・推薦・内決定状況報告

昭和48年9月末現在

		求人件数	推薦数	内決定数
累計		2,529	1,985	476

	産業別	求人件数		産業別	求人件数
A	農業	(23)	H	金融・保険業	(39)
B	林業・狩猟業	(18)	I	不動産業	(41)
C	漁業・水産業	(29)	J 1	運輸業	(20)
D	鉱業	(8)	J 2	通信業	(15)
E	建設業	(132)	K	電気・ガス・水道業	(13)
F	製造業	(674)	L	サービス業	(98)
G	卸・小売業・飲食店・自動車販売業	(717)	M	公務	(248)
			N	その他	(454)（内訳無）

日本大学就職部

本学部図書館

図書館は東校舎六号館の二・三階にあり、蔵書約六万冊です。

閲覧分室は、四号館の二階にあり、蔵書約一万冊です。

日曜日、祝祭日、本学部記念日、夏期および冬期休暇を除き毎日九時から十七時迄。但し、土曜日は十六時迄開館しています。

本学の小堀進農獣医学部長が、去る三月韓国の建国大学から名誉農学博士の称号を授与され、校友会は六月の総会で、その栄誉をたたえ、記念品を贈呈した。

小堀進農獣医学部長
韓国建国大学校から名誉農学博士を授与

農獣医学部長小堀進博士

韓国ソウルにある建国大学校（大学校というのはわが国の総合大学にあたる。）には、多くの日本人卒業生が、総長はじめ教授として活躍している。特に農獣医学部との関係は深く、大森智馬元学部長が絶賛していた韓国の諸問題について側面より積極的に協力、指導を行ない、一九六六年にその功績を認められ、同大学校より名誉経済学博士の学位を授与されている。

爾来、歩めを加え、それ以降一九七二年の間に多くの実習、研修生を一年ないし二年間の長期にわたって受入れ、これの教育指導に当るとともに教員について研究員、研究生として迎え、共同研究等もおこなって来ている。それらの人々のうち五名の方が現在建国大学校の教授にたずさわって活躍されている。このような韓国大学校からの要請、研修生や研究生（員）に対する指導、援助等の実績を高くかれ、今回は小堀進学部長に名誉農学博士の学位が贈られたわけである。

この小堀進学部長に対する名誉農学博士の位授与式は、去る三月十日韓国建国大学校の大講堂において行われた。当日は建国大学校の大学式でもあり、学位授与式もこの入学式の中にくみ入れられ、総長、理事長はじめ全教職員、多くの父兄、金属生参席のもと盛大な式典が執行された。来賓席は勿論、父兄席も立錐の余地もない位の参列者で、特に金属生は終始真剣な面持ち、わが国では想像もえられないとき頃の下る思いであった。

学位授与式のとき、あらかじめ終了した後、建国大学校総長と義獣医学部小堀進学部長との間で今後の親善の進め方等について温厚のない意見交換があり、同校の過去十年間の親善文化交流について、地理的に密接な関係にある両国の善隣と友好の精神および学術文化等の交流を増進すべきであるということが再確認されたとのことであった。

これらの話し合いが実を結び、学四月二十五日、東京において日本大学鈴木豊総長と建国大学校教師元総長との間に同大学交流に関する協定がなされた。今後国際交流校として益々親善の度も深まり、両大学の相互の発展の中で、特に関係の深い農獣医学部における学術文化等の交流と同上交流等として止まない。

建国大学校総長より名誉農学博士学位を授与される小堀進博士

日本大学農獣医学部

沿革と現況略年表（広報調査資料）（昭和47年10月4日）

昭和14年4月　専門部拓殖科に拓殖経済科専攻設置
18年5月　学部に農学部増設
19年2月　18年12月21日の閣議において決定した教育に関する戦時非常措置方策並びに之に基く学校整備要綱に準拠し理工系学科に在っては極力之が整備拡充を図り、法文系学科に在っては専門部（法律、政治、宗教、社会、文、芸術、商、経済）の諸科及び高等師範部を廃止して、学部のみを存置すると同時に其の内容を刷新整備して学部中心に転換する。之に基き改正された学生生徒の入学定員は次の通りである。

	定員
（1）学部	
法文学部	480（夜間部廃止）
経済学部	240（商経学部を経済学部と改称の商業学科を経営学科と改称）
工学部	520
医学部	200
農学部	140
計	1,580
（2）予科	
文科	720（夜間部廃止）
理科	860
計	1,580
（3）専門部	
拓殖科	180（拓殖科の内容を農業拓殖として拓殖科とす）
商科	200
工科	500
計	880

昭和18年21月21日の閣議に於て決定した教育に関する戦時非常措置方策並に之に基く学校整備要綱に準拠して別掲要綱（第一、第二、第三、第四）を工業学校に移換。

21年6月　専門部農業経済科を新設し、専門部拓殖科廃止
22年5月　農学部に林学科及び水産学科増設。
6月　農学部水産学科及び農学部学科校舎を横須賀市馬堀に開設
24年2月　新学制による大学（第1部）を設置。
学部・学科の組織は次の通りである。
第1部（昼間部）
法　学　部＝法律学科、政治経済学科、新聞学科
文　学　部＝宗教学科、社会学科、哲学科、倫理学科、教育学科、心理学科、国文学科、英文学科、史学科
経済学部＝経済学科、経営学科
芸術学部＝写真学科、映画学科、美術学科、音楽学科、文芸学科
工　学　部＝土木工学科、建築学科、機械工学科、電気工学科、工業化学科
農　学　部＝農学科、畜産学科、農業経済学科、林学科、水産学科
第二工学部＝土木工学科、建築学科、機械工学科、電気工学科、工業化学科
26年3月　東京獣医畜産大学を農学部に合併。
4月　新学制による大学院を設置。研究科及び専攻の組織は次の通りである。
修士課程
法学研究科＝公法学専攻、私法学専攻
文学研究科＝心理学専攻、国文学専攻、英文学専攻、史学専攻
芸術学研究科＝芸術学専攻
経済学研究科＝経済学専攻
工業研究科＝短設工学専攻、機械工学専攻、電気工学専攻
農学研究科＝農業経済学専攻
27年3月　農学部に獣医学科を増設し学部の名称を農獣医学部と変更
28年3月　大学院研究科（修士課程）を次の通り増設
修士課程、獣医学研究科＝獣医学専攻
31年4月　大学院研究課博士課程を次の通り増設
博士課程　獣医学研究科＝獣医学専攻
4月　教員養成課程認定（大学院の正規の課程）
33年1月　農獣医学部に農芸化学科を増設
35年3月　大学院研究課博士課程を増設、博士課程　農学研究科＝畜産学専攻
37年4月　農獣医学部の定員を変更
農獣医学部に農業工学科及び食品製造工学科を増設、大学院・農学研究科（修士課程、博士課程）に農芸化学専攻を増設
38年4月　農獣医学部に拓殖学科増設
42年4月　農獣医学部、食品製造工学科を食品工学科と名称変更し、農芸化学科、食品工学科の募集人員増員
43年4月　農獣医学部農業経済学科を食品経済学科と名称変更し、他の各学科とともに募集人員増員
44年10月　農獣医学部附属畜産技術者養成所廃止
46年4月　大学院農学研究科に農業経済学専攻（博士課程）、農学専攻（修士課程）及び農獣医学専攻科増設

現況

創立83年を迎えた日本大学は、わが国最大の総合大学に発展し、現況は大要次のとおりである。

○日本大学の理念と建学の精神

日本大学は、日本精神にもとづき、道義をたっとび、実学にしたがい、自主創造の気風をやしない、文化の進展をはかり、世界の平和と人類の福祉とに寄与することを目的とする。

日本大学は、広く知識を世界にもとめて、深遠な学術を研究し、心身ともに健全な文化人を育成することを使命とする。

○設置されている学校・附属機関

大学院　12研究科（法、文、経済、商、芸術、工、農、獣、歯、薬、新聞）
大学学校科　2（歯、薬）
学部　11（法、文、経済、商、芸術、経営、工、農、獣、歯、薬）
通信教育部　4（法、文学、経済、商）
日本大学松戸歯科大学
短期大学部　10科（法、政治、経済、商、経営、工業技術、応用化学、農業、歯、薬）
研究所・研修所・資料所　25（精神科学、哲学、宗教、社会学、文学、国語国文学、英語英文学、史学、法学、政治学、経済学、経営学、商学、芸術学、工学、農学、獣医学、歯学、薬学、新聞学、人文科学、自然科学、生活科学、総合科学、総合研究所、総合研究所、生産工学、建設工学、建築工学、電気工学、工業化学、農業経済学、畜産学、獣医学、歯学、薬学、新聞学、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館）
病院　5（板橋、駿河台、藤沢、松戸歯科、練馬）
附属高校　12（法大、日大、明大、専大、東大、豊山、金沢工大、日大、明大、法大、専大、工大）
準附属・指定高校　19（法一、専二、専三、専四、専五、法大、日大、明大、専大、法大、専大、日大、明大、専大、日大、専大）
附属中学　2（法大、豊山）
準附属中学　4（専一、専二、専三、専四）
附属幼稚園　1（豊山）
各種学校　3（専修学校、専修学校工業、専修学校商業）
研究・研修・厚生施設　11（日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館、日本大学図書館）

○在職員・学生・校友数

教職員7,942名（専任6,342、兼任1,600）（準附属・指定校を除く）
大学院1,285名、大学学校科130名、学部82,352名、短期大学部4,497名、通信教育部7,191名、附属高校36,106名、附属中学2,778名、附属幼稚園340名、準附属指定校25,427名
校友33万4,600人

○収支状況　1,008億1,786万円（47.3.31現在）
○予算　565億6,258万円（47年度）
○校有地　3,007万平方メートル
○校舎延面積　81万8,000平方メートル

各科校友会の動き

農学科分会

学内現況

その後の学科内のニュースとしては、獣医学科の新設が認可されましたこと、獣医学科の新設に伴なって、日本大学農獣医学部と改称されましたこと、名称変更に伴なって、新しい校章が制定されましたこと、先般八月十日付で、農獣医学部の学部長に、農獣医学部長の西鳥羽教授が、学部長に、農獣医学部長の鹿野教授が、

アメリカ生活の日記から

農芸化学科　石井　謙二

私は日本学術外務調査研究員として、半年間外国に出張し、その間、五ヵ月間をアメリカのミシガン州立大学に滞在した。私の専門の立場から見たアメリカの大学の研究、教育の現状については、報告書、その他にもと聞いたので、ここでは専門を離れて、アメリカに生活して知ったアメリカ社会の出来ごとを報告することにする。

私の滞在は、九月から二月までの短期間であったが、その間にエレクションデー（大統領選挙）、ベトナム戦争終結、アポロ最後の打ち上げ、トルーマン、ジョンソン両元大統領の死、ニクソン大統領の立場から見たアメリカの大学の研究、教育の現状については、報告書、その他にもと聞いたので、ここでは専門を離れて、アメリカに生活して知ったアメリカ社会の出来ごとを報告することにする。

私の滞在は、九月から二月までの短期間であったが、その間にエレクションデー（大統領選挙）、ベトナム戦争終結、アポロ最後の打ち上げ、トルーマン、ジョンソン両元大統領の死、ニクソン大統領の立場から見たアメリカの大学の研究、教育の現状については、報告書、その他にもと聞いたので、ここでは専門を離れて、アメリカに生活して知ったアメリカ社会の出来ごとを報告することにする。

ミシガン州会議事堂、ランシング

エレクションデー

十一月七日は、大統領選挙の日として日本でも騒がれていたが、テレビ、新聞、ラジオ等で報道されていたが、この日はエレクションデーとして、民主、共和両党の候補者の一騎打ちである。この日も両党から二名ずつ、計四名の候補者が立って二名のイスをあらそった。

ミシガン州立大学を卒業しばらくの二十三才の女の子であった。彼女は法律研究所の助手で、大学時代は学生会のリーダーの一人であった。

民主党の候補者の一名、ミシガン州立大学を卒業しばらくの二十三才の女の子であった。彼女は法律研究所の助手で、大学時代は学生会のリーダーの一人であった。

もし当選すれば、旧部の助教授、副教授、教授、主任教授、学部長を経験者の地位につけてある。

私はこの選挙に特に興味をもった。大相撲の優勝決定戦で、平幕が、いや幕下が横綱に勝利するを見るような思いであった。しかし、私の「もしも」という期待を裏切って、結果は共和党候補が二期ぶりを独占して、理事会の総比率は四対四となった。彼女が当選していたかどうかはわからないが、それにしても大学の会議、大政党が二十三歳の女性を大学理事の候補に推されなければアメリカらしいところだ。当選した共和党の二候補も二十一歳と二十四歳の若さであった。

同時に行われた州民投票は、夏時間（デイライト・セービング・タイム）を実施すべきか否か、妊娠二十週以下の堕胎を認めるかの否か、ベトナム戦争反対ボーナスなどの臨時支出を認めるか否かなどについてであった。ミシガン州では、これ等の意思表示を実施しないなかった。結局、州民は実施を決めた。また堕胎はキリスト教国のアメリカでは、日本人が想像する以上きびしい問題である。州民は堕胎も優先すべきボーナスも否決した。こういった問題を直接、州民投票で決めるとはアメリカらしいと思った。「人民のための、人民による、人民の政治」をよくあらわしている。

大統領選挙などは、今年からコンピューターによる集計を実施したので結果は早く出た。ニクソン圧勝の予想であったが、テレビの選挙速報は、八時前にすでにニクソン当選　と出していた。八時頃、アパートの私の部屋をノックする人がいた。出てみたら、「お寿司は投票はおすみですか。まだなら早く」という勧誘であった。

下田校舎・下田臨海実験所

下田臨海実験所

海岸の環境　セミナーハウスも

下田校舎は、伊豆半島南端に近い下田市蓮台寺地区池ノ段（ケンに位置し、海面より約二〇mの台地にあって下田臨海実験所とセミナーハウスとの二棟からなっている。

実験所は、鉄筋コンクリート造り地上二階延面積七七四㎡（二三四坪）。一階は実験室、図書室・暗室、水槽室、恒温大槽室、冷凍室、機器室、二階は研究室三室をはじめ、標本貯蔵室、図書室、電気室、機器室等がある。セミナーハウスは、鉄筋コンクリート造り地上二階、地下一階建延面積一、〇〇六㎡（三〇五坪）。地下一階は男女別の浴室、ロッカー室、一階は食堂、調理、従業員室、食品倉庫、管理人室などで、二階は学生宿泊室九室（定員八人用五室・収容五人用四室）、教職員用宿泊室二室などの施設等が備えられ、常時は約〇人の学生が宿泊できるようになっている。

敷地総面積一五、三三〇・五七㎡（四六五・六坪）となっているが、海岸線も含まれている関係からそう広くは感じられない点がある。これ等の工事はいわば第一期のもので、船付場、道路、室外水槽、研究・験・観測等の施設もこれからであり、これら工事が完成されると、我が国唯一の臨海実験所となるべく邁進している。

ミシガン州立大学の理事も公選で、民主、共和両党の候補者の一騎打ちである。この日も両党から二名ずつ、計四名の候補者が立って二名のイスをあらそった。

ミシガン州立大学を卒業しばらくの二十三才の女の子であった。彼女は法律研究所の助手で、大学時代は学生会のリーダーの一人であった。

もし当選すれば、旧部の助教授、副教授、教授、主任教授、学部長を経験者の地位につけてある。

私はこの選挙に特に興味をもった。大相撲の優勝決定戦で、平幕が、いや幕下が横綱に勝利するを見るような思いであった。しかし、私の「もしも」という期待を裏切って、結果は共和党候補が二期ぶりを独占して、理事会の総比率は四対四となった。彼女が当選していたかどうかはわからないが、それにしても大学の会議、大政党が二十三歳の女性を大学理事の候補に推されなければアメリカらしいところだ。当選した共和党の二候補も二十一歳と二十四歳の若さであった。

同時に行われた州民投票は、夏時間（デイライト・セービング・タイム）を実施すべきか否か、妊娠二十週以下の堕胎を認めるかの否か、ベトナム戦争反対ボーナスなどの臨時支出を認めるか否かなどについてであった。ミシガン州では、これ等の意思表示を実施しないなかった。結局、州民は実施を決めた。また堕胎はキリスト教国のアメリカでは、日本人が想像する以上きびしい問題である。州民は堕胎も優先すべきボーナスも否決した。こういった問題を直接、州民投票で決めるとはアメリカらしいと思った。「人民のための、人民による、人民の政治」をよくあらわしている。

大統領選挙などは、今年からコンピューターによる集計を実施したので結果は早く出た。ニクソン圧勝の予想であったが、テレビの選挙速報は、八時前にすでにニクソン当選　と出していた。八時頃、アパートの私の部屋をノックする人がいた。出てみたら、「お寿司は投票はおすみですか。まだなら早く」という勧誘であった。

練習船　日本大学号

練習船〝日本大学号〟

教育・訓練に重要な役割

本学練習船日本大学号は本学の第一線に立つ者の教育、訓練の場として重要な役割を担っています。

本船は全長五四・二五米、幅九・〇〇米、深さ四・八〇米、総トン数七二九・一一トン、主機関一五〇〇馬力を備えた長船尾楼型船舶であります。建造は昭和三三年五月で船台は二五年を数えています。

昭和四〇年一〇月日本大学に移管され、横浜市金沢船渠で約四・〇月の長期間を掛けて本学の専属練習船として大改造工事が行われ、日本大学号として生れ代ったものであります。

主な改造箇所は操舵室、海図室のスペースの拡張、実習生居室、調査室、研究室の新設。船員居室の改装など。電灯数が七〇二・七ボトンから三六・三五トン増加されました。

機関、設備の面でも航海機器、主機関をはじめ多くが新替されました。古い機器類は機械は古ぼけ姿を消し、新しい蒸気機関類も備えられ航海学、機関学、造船学、海洋学等の広範囲な調査、研究、実習が行えます。

本船には水産学科海洋漁業学コース、漁船機関学コースの学生が学部卒業までに六ヶ月、専攻科修了までにさらに六ヶ月乗船します。

乗船中は後の航海中は、それぞれ各部の航海当直、協力の航海学、運用学、機関学の教授事者として船上の学習を実地で研修します。

近年機関学実習の為の機関学専任中は航海学、運用学、機関学の協業への専門を習得すると共に協業の実践に触れて協業の将来性に対する展望と理解を深めます。

本学練習船日本大学号は本学の教育、訓練の場として重要な役割を担っています。

本船は全長五四・二五米、幅九・〇〇米、深さ四・八〇米、総トン数七二九・一一トン、主機関一五〇〇馬力を備えた長船尾楼型船舶であります。建造は昭和三三年五月で船台は二五年を数えています。

昭和四〇年一〇月日本大学に移管され、横浜市金沢船渠で約四・〇月の長期間を掛けて本学の専属練習船として大改造工事が行われ、日本大学号として生れ代ったものであります。

主な改造箇所は操舵室、海図室のスペースの拡張、実習生居室、調査室、研究室の新設。船員居室の改装など。電灯数が七〇二・七ボトンから三六・三五トン増加されました。

機関、設備の面でも航海機器、主機関をはじめ多くが新替されました。古い機器類は機械は古ぼけ姿を消し、新しい蒸気機関類も備えられ航海学、機関学、造船学、海洋学等の広範囲な調査、研究、実習が行えます。

本船には水産学科海洋漁業学コース、漁船機関学コースの学生が学部卒業までに六ヶ月、専攻科修了までにさらに六ヶ月乗船します。

乗船中は後の航海中は、それぞれ各部の航海当直、協力の航海学、運用学、機関学の教授事者として船上の学習を実地で研修します。

近年機関学実習の為の機関学専任中は航海学、運用学、機関学の協業への専門を習得すると共に協業の実践に触れて協業の将来性に対する展望と理解を深めます。

水上演習林・校舎

藤原ダム左岸に160ha

わが学部の演習林は、北から北海道、演習林がその面積約二、四〇〇haで最等に属し、群馬県水上演習林は面積約一六〇haで最得に属する。そして、千葉県・練馬演習林は面積約三〇haで最得に属し、丘陵急斜地の特徴を有するが神奈川県藤沢演習林は海に隣接し、海岸線に近い平地林の特徴を有している。この面積の合計は約一六〇haにおよび面積規模からいって演習林を有する全国二〇数校の大学中、北海道・東京・京都・九州・鹿児島の各大学に次いで第六番目に大きい演習林割数を備えている。

水上演習林は、国鉄・越線水上駅・車、利根川の本流に沿ってさかのぼること約二〇km、藤原ダム左岸に位置している。

面積は、一六一haで三つの学に別かれ、それぞれ、字猿ヶ子区四八ha、字タルキ沢三三ha、字藤平四〇haとなっている。

海抜高は、おおよそ七〇〇から一〇〇〇mの間で、高平山の九八五mが最高とし、地形は急な所が多い。

水上駅から約三kmの距離にある大穴スキー場の東麓面積一七三三㎡、鉄筋コンクリート、三階建の建物が水上校舎である。ここから演習林までは約七kmの距離である。この建物は、校舎とはいっても、実習、実験ぜんぶと宿泊とを兼ね備えたもので、一階は講義室、実験室、実験機器室、研究室（三室）、標本室、乾燥室、食堂、事務室等からなり、演習林のフィールドタイアップして学生の実習、実験に使用される。

この二階には、冷蔵室と実験室が設けられていなかが、前者は学の貯蔵や実験標本の管理などに使用されること自明だし、後者は夏期のタエ、冬期のスキーのための改修施設である。

二階は、食堂と浴室に分ってとりのある食堂は感じがよく、また集会やとまりも利用できるようになっている。浴室は二室になっており、好ゴ温泉も引かれるので更に利用価値を高めることもあるう。

三階は、宿泊室（和室八、洋室四のほかに洗面ドラウンジとがあり、定員八〇名である。和室は二室を通しておミナー室として使用できるよう建てられている。

あるから、一つの講座のもとに一つの研究室を設けて教育する要が、よその国のことは知らないが、よその国のことは知らないが、よその国のことを考えるのは、私の思いすぎであろうか。

二つのLL教室

現在、本農獣医学部には二つのLL教室の設置がある。昭和四四年に、機械教室に64ブースの語学室（AKAI－MG－18）が完成し、続いて、翌四十五年、東京教育大学に、66ブースの教室（SONY－ER8D）の完成をみている。これら二教室とも、オーブンリールのテープレコーダを使用し、VTR装置を備えているが、東京校舎の語学室は、特に、各ブースにパ型テレビ（モノクロ）を装置し、フル・ラボのシステムをとっている。

付属設備としては、録音室、準備室をはじめ、ビデオ装置（スライン）、ポータブルテレビカメラ装置（スライン）、各種録音テープ編集機、スライド装置、映写装置などが備えられている。

利用学科は、現状では、栄養学科に限られて居り、一年次から三年次までの、専門英語（英会話）、第二外国語（中国語、スペイン語、インドネシア語）で利用されている。

アメリカでは、聚教大統領によりその人の社会的ランクが決まるとされているが、白人キリスト教国のアメリカ社会で優位を占めていることは有名な話だ。アメリカの年齢の人口統計では、黒人とユダヤ系白人とハッキリ分けてあるこの人種分類学の現実を多くのアメリカ人と交際し知った。

アパートで私たちの隣人であったポーランド系アメリカ人の老夫婦は、スラブ系チェコ式の二つのファミリーネームを持っていたが、私の部屋に遊びにきて、せんべいをつまみながらこクション政治を話題に批判した。また私たちの父親したユダヤ人は、ハッキリと体制批判派であった。アメリカの思ロは遠慮なく私たちに聞いた。そしては私たちが、そんなに自分の国を嫌いわけなくてもと思うほどであった。

一方、私の所属した研究室のピアノン教授は、熱心なモルモン教の信者であった。モルモン教はアメリカが創立したキリスト教であり、外国から輸入されたキリスト教ではなくいろいろ輸入されたキリスト教ではないという自負が彼らにあった。ある日、ピアノン家の夕食に招かれた。食前の祈り先唱する彼さんの口からこクション政治の安楽を祈る言葉が出てきて、私は中心なたに驚いた。彼は熱心な愛国者なのであった。

アメリカと日本とはちらゆる面で対照的である。アメリカはその国が広大であると同時に、さまざまな主義、主張をもった人種の集合国である。だからアメリカの社会は、四つの島大和民族だけが住む日本の社会の単純さと比較にならぬ複雑で分かりにくい社会構造をもっている。私は短期間のアメリカ滞在であったが、アメリカ社会のよい面と悪い面をほんの表面だけが知りえた大変有意義であった。

アメリカ国内を歩いてみると、至るところに星条旗がひるがえっているのが目につく。多民族国家で